

「ティーチング」から「コーチング」へ



5年生の国語の時間に「説得力のある文章の書き方」について学習しました。文章を読む相手にいかに自分（たち）の主張を理解してもらえるかを考えながら作文に取り組んできました。ある日、1つのグループの子どもたちが校長室に「PTAの皆さんへ」と題した手紙を書いてもってきてくれました。折角、思いをいっぱい詰めて書いたのですから、私からPTAの役員の方に渡すより、自分たちの思いを伝えながら直接渡してほしい…と思い、本部役員会の時をお願いをさせていただきました。本部役員の皆様に了解をしていただき

き、教室に来ていただくとともに、子どもたち同士の話し合いの後、役員の方から保護者としての様々な思いがあることも丁寧にお話していただきました。今回、その主張が通るとか通らないということではなく、子どもたちが考えたことを大人（今回は役員の方々）が真剣に考え、議論し、対応してくださったことに深く感謝しております。

大学駅伝でも有名な青山学院大学の原 晋監督は駅伝部が強豪となった理由の1つとして、自分の指導が「ティーチング」から「コーチング」に変えたことであると話して見えました。言うまでもなく、「ティーチング」とは答えを教えること、「コーチング」とは答えを導くことです。学生同士で目標を立て、そのためにどうしていけばよいのか話し合いながら練習をしていくことで主体性が生まれ、チームが本当に強くなった、「ティーチング」をし続けていたら、組織が私（原監督）以上にならなかったと言います。今、そしてこれからの時代を生き抜く力をつけていくために①自ら問い（疑問・はてな）を持ち、②どのように他者と協働して学んでいくかを自分で決めながら学習を進めていく力をつけていくことが求められています。本校も含め、全国の小中学校においてもそのような授業への転換にむけて日々、研究・実践をしているところです。今回の5年生のことは事例の1つではありますが、ただ教えるだけの「ティーチング」ではなく、子どもたちの学習を導く立派な「コーチング」であったと考えています。これからも学習したことがそこで終わらず、少しでもその先の人や活動へと繋がっていけるような「コーチング」を願っています。



3日（月）文化の日

6日（木）下校時刻変更日

1・2年 13:55

3～6年 14:35

8日（土）運動会・校内作品展

10日（月）運動会代休

11日（火）朝の10分読書運動～14日

14日（金）安全5 小中あいさつ運動

18日（火）おはなしのへや

19日（水）5年生社会見学

6年生出合い学習（3・4限）

20日（木）1年生おはなしのへや

21日（金）1年生マザーグース

4年生出合い学習（3・4限）

23日（日）勤労感謝の日

24日（月）振替休日

25日（火）安全5 3年生社会見学

26日（水）2年生技能体験学習

27日（木）3年生歯科検診

おはなしの会

28日（金）2年生生命の学習

30日（日）PTA親子クリーン活動